

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業「市民の学習成果の発表の場提供事業」

「夏休み美術の宿題対策 ポスター制作講座」を開催しました。

平成26年8月2日（土）・3日（日）の2日間、デザイナーの脇 康子さんを講師に迎え、ポスター制作講座を開催しました。小学5年生～中学2年生の8人の参加がありました。また両日とも、香川県立高松工芸高校のデザイン科と美術科の生徒さんがボランティアで駆けつけてくれました。

今回の講座は、①2日間（4時間）でポスターを仕上げること ②家に貼りたくなるような素敵なポスターに仕上げること この2つを目標にしました。



1日目。あらかじめ考えてきたアイデアスケッチをもとに、鉛筆で下絵を描きます。先生と工芸高校の生徒さんから、字と絵のバランス・配置についてのアドバイスを受け、画集や写真などからヒントを得て、さらにブラッシュアップした自分のオリジナルの下絵を完成させました。

次に彩色ですが、「面積の広い部分や一番下にくる色から塗る」ことや、「黒い絵の具に、ほんの少し他の色を混ぜることで深みが生まれる」など美しく仕上げる方法を教わりました。1日目は背景の彩色までで終了。

2日目。本格的に彩色です。色を塗るにあたっては「配色カードを見ながら色を決める」「絵の具の濃度」や「絵筆の使い方や塗り方」など、いくつかのポイントを教えていただきました。また、それぞれのポスターに合わせた効果的な描き方の工夫、例えば水しぶきが上がっている様子や光を放って輝いている様子を表現する方法などを教えていただきました。



受講生の皆さんは、2日間とも集中してポスター制作に取り組んでいました。そして、先生や工芸高校の生徒さんと相談しながら、個性とセンスの光る作品に仕上げることができました。

夏休みの宿題を仕上げるだけでなく、とても有意義な時間を共有できた2日間でした。このポスターを街で見かけることがあるかもしれません。そんな楽しみもできた今回の講座でした。